



龍谷大学

# 経済学論集

## 論 文

人的資本形成と消費税の経済成長  
及び所得分配効果 ..... 孫 玲 玲

家庭農場における GCT 採用行為の空間依存分析  
——山東省の 400 戸家庭農場をモデルとして——  
..... 于 麗 麗

家庭農場の緑色防除技術採用に対するアプリを活用した  
農業技術の普及方法の影響  
——山東省の 400 戸家庭農場をモデルとして——  
..... 于 麗 麗

ラオスの初等教育の現状と課題  
——郡別パネルデータ分析の結果より——  
..... 内 田 拓 巳  
岩 本 航 大  
神 谷 祐 介



## 経済学会会則

- 第1条 経済学会（以下「本会」という。）は、龍谷大学経済学会と称し、事務所を龍谷大学内に置く。
- 第2条 本会は、経済学を中心とする学術の研究促進とその普及を目的とする。
- 第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
- (1) 研究会の開催 (3) 講演会の開催  
(2) 機関誌その他の出版 (4) その他本会が適当と認める事業
- 第4条 本会は、本会設立の主旨に賛同する次の会員をもって組織する。
- (1) 名誉会員 学会評議員会において名誉会員と認定された者  
(2) 普通会員 ① 龍谷大学経済学部専任教員で、本会の事業に関心を持つ者  
② 龍谷大学専任教員のうち学会評議員会の承認を得た者  
③ 龍谷大学経済学部卒業生及び龍谷大学大学院経済学研究科課程修了者のうち会員資格の継続を希望する者  
(3) 学生会員 龍谷大学経済学部学生及び大学院経済学研究科の学生  
(4) 賛助会員 本会の事業を賛助する者
- 会員は、本会の諸事業に参加し、本会の出版物の配布を受けることができる。
- 第5条 本会に、全教員会員をもって評議員とする評議員会を置く。  
評議員会は、年間活動の策定、予算の承認、役員を選出、会則の改正、その他本会の運営に関する基本事項について議決する。
- 第6条 本会の運営にかかわる日常業務には、次の各号に定める役員によって構成される学会運営委員会がこれに当たる。ただし、必要に応じて副会長を置くことができる。また、編集長は、編集委員の互選により決定する。
- (1) 会長 1名 (4) 会計委員 1名  
(2) 編集委員 若干名 (5) 会計監査委員 1名  
(3) 庶務委員 1名
- 第7条 役員は、すべて評議員中より互選し、その任期は1年とする。ただし、重任を妨げない。
- 第8条 本会の経費は、会員、事業収入、寄付金、及び龍谷大学からの助成金をもってこれに充てる。  
会費は、普通会員、賛助会員については、年額5,000円（別に入会金2,000円）、学生会員については年額3,000円（別に入会金2,000円）とする。

### 学会評議員（ABC順）

伊達浩憲	○金子裕一郎	西垣泰幸	○谷直樹
田園	○加藤秀弥	西川芳昭	辻田素子
原田太津男	川元康一	西本秀樹	○上山美香
蛭川雅之	○木下信	大原盛樹	○若山琢磨
○細田信輔	○小峯敦	○佐々木淳	渡邊正英
兵庫一也	◎小瀬一	澤田有希子	
○李態妍	クラブチック・マリウシュ	島根良枝	
石橋郁雄	○松島泰勝	新豊直輝	
神谷祐介	溝渕英之	竹中正治	

◎印は会長  
○印は学会各委員

# 目 次

## 論 文

- 人的資本形成と消費税の経済成長  
及び所得分配効果 …………… 孫 玲 玲 ( 1 )
- 家庭農場における GCT 採用行為の空間依存分析  
——山東省の 400 戸家庭農場をモデルとして—— …………… 于 麗 麗 ( 17 )
- 家庭農場の緑色防除技術採用に対するアプリを活用した  
農業技術の普及方法の影響  
——山東省の 400 戸家庭農場をモデルとして—— …………… 于 麗 麗 ( 31 )
- ラオスの初等教育の現状と課題  
——郡別パネルデータ分析の結果より—— …………… 内 田 拓 巳  
岩 本 航 大 ( 45 )  
神 谷 祐 介

## 2020 年度 経済学会評議員総会

(2020 年 6 月 17 日・Teams オンライン会議)

### 1. 2019 年度事業報告について

(1) 学会誌「龍谷大学経済学論集」発行

第 59 巻第 1 号：松岡憲司教授退職記念号（2019 年 11 月 25 日発行）

13 編（専任・論文 1 本）

第 59 巻第 2 号（2020 年 3 月 31 日発行）

3 編（専任・論文 1 本）

【参考 2018 年度】

第 58 巻第 1 号（2019 年 1 月 18 日発行）

4 編（専任・論文 1 本）

(2) 学生論集発行

第 62 号（2020 年 3 月 12 日発行）

8 編

(3) 学生への補助

① 学生研究活動助成

【給付型 7 月募集】 助成件数：19 件

【成果表彰型 12 月募集】 助成件数：0 件

② 経済学部ゼミナール連合会への助成

(4) 他大学等との学会誌交換

2019 年度発行分の他大学等への送付件数：212 件

## 2. 2019年度会計決算報告について

〈一般会計〉

収入の部

2019/4/1～2020/3/31

(単位：円)

項目	内 訳	2019年度予算	2019年度決算	増減
新入生会員費		2,740,000	2,740,000	0
在学生会員費		7,050,000	5,394,000	-1,656,000
教職員会員費	33名(内新入会員1名)	167,000	167,000	0
賛助会員費		0	0	0
雑収入		0	0	0
定期預金取り崩し		0	0	0
定期預金利息 (普通預金分)		0	1,106	1,106
当年度収入額		9,957,000	8,302,106	-1,654,894
前年度繰越金		37,755,337	37,481,337	-274,000
前期末前受金	2019年度会費	-2,740,000	-2,740,000	0
前受金	2020年度入学者	3,000,000	2,900,000	-100,000
計		47,972,337	45,943,443	-2,028,894

## 項目説明

前期末前受金 2019年度入学生分が2018年度末に入金されるため2018年度の収入  
前受金 2020年度入学者分が2019年度末に入金されるため2019年度の収入

〈特別会計（定期預金）〉	(単位：円)
前年度繰越金（定期預金期首残高）	19,407,680
定期預金利息収入	536
次年度繰越金（定期預金期末残高）	19,408,216

## 支出の部

(単位：円)

項 目		2019年度予算	2019年度決算	増 減
事業費	学 会 誌 発 行 費			
	印 刷 費	2,000,000	539,726	-1,460,274
	原 稿 料	800,000	312,500	-487,500
	査 読 料	200,000	40,000	-160,000
	原 稿 編 纂 料	30,000	23,000	-7,000
	発 送 費	100,000	90,890	-9,110
	学 会 活 動 費			
	講 演 会 費	300,000	134,566	-165,434
	学 生 論 集 費	1,500,000	725,400	-774,600
	教育・研究センター活動費			
運 営 費	100,000	0	-100,000	
教 材 作 成 費	500,000	0	-500,000	
	計	5,530,000	1,866,082	-3,663,918
研究活動費	学 生 研 究 活 動 助 成 費	3,200,000	1,947,703	-1,252,297
	そ の 他 (懸賞論文)	0	0	0
	学 生 活 動 費	500,000	0	-500,000
	計	3,700,000	1,947,703	-1,752,297
事務費	消 耗 費	50,000	998	-49,002
	通 信 費	70,000	0	-70,000
	雑 費	400,000	0	-400,000
	公 議 費	60,000	0	-60,000
	計	580,000	998	-579,002
予 備 費 (指 定 寄 付 金)		986,000	560,000	-426,000
当 年 度 支 出 額		10,796,000	4,374,783	-6,421,217
特別会計(定期預金)へ繰入		0	0	0
次年度繰越金(普通預金残高)		40,729,660	41,568,660	839,000
合 計		51,525,660	45,943,443	-5,582,217

## 2019年度 支出の部 明細

(単位：円)

学会誌発行費 (印刷費)		教育・研究センター活動費 (運営費)	
12. 19 『経済学論集』第59巻第1号 (松岡憲司教授退職記念号) 印刷代 450部 539,726 計 539,726		計 0	
(原稿料)		(教材作成費)	
12. 24 『経済学論集』第59巻第1号 (松岡憲司教授退職記念号) 原稿料 10件 312,500 計 312,500		計 0	
(原稿編集料)		教育・研究センター費計	0
2. 28 『経済学論集』第59巻第1・2号 及び『学生論集』第62号 欧文タイトルチェック @1,000円×23本 23,000 計 23,000		研究活動費 (学生研究活動助成費)	
(査読料)		6. 24 平成31年度経済学部ゼミナール連合会 への援助金 313,307	
3. 2 『経済学論集』第59巻第2号 査読料 4件 40,000 計 40,000		11. 5 2019年度 経済学会学生研究活動助成 6件 840,000	
(発送費)		1. 27 2019年度 経済学会学生研究活動助成 10件 653,446	
10. 7 『経済学論集』第59巻第1号 著者とのやりとり・著者への発送費等切手 5,200		1. 29 2019年度 経済学会学生研究活動助成 1件 18,030	
2. 26 『経済学論集』第59巻第1・2号 他大学発送用レターパックライト 213件、 海外発送用切手 8件 85,690 計 90,890		2. 3 2019年度 経済学会学生研究活動助成 2件 122,920 計 1,947,703	
学会誌発行費計	1,006,116	(学生活動費)	計 0
学会活動費 (講演会費)		(その他)	計 0
5. 8 経済学会講演会(5/7)講師謝礼・交通費 36,233		研究活動費計	1,947,703
7. 4 経済学会講演会(7/3)講師謝礼 33,333		事務費 (消耗品費)	
11. 25 経済学会講演会(11/25)講師謝礼 50,000		12. 23 投稿時使用 USB 16GB 1本 998 計 998	
12. 16 経済学会講演会(12/9)講師謝礼 15,000 計 134,566		(通信費)	計 0
(学生論集費)		(雑費)	計 0
2. 27 『経済学論集-学生論集-』第62号 執筆謝礼 図書カード@2万円×8件分 160,000		(会議費)	計 0
3. 11 『経済学論集-学生論集-』第62号 印刷代 200部 565,400 計 725,400		事務費計	998
学会活動費計	859,966	予備費	
		7. 16 振替起案書(岡田記念経済学部 積立金事業への支援金) 560,000 計 560,000	
		合計	4,374,783
		特別会計	
		総合計	4,374,783

3. 2019年度会計監査報告について（略）

4. 2020年度新規入会について

なし

5. 2020年度事業計画（案）について

(1) 学生への補助

① 学生研究活動助成

給付型助成：6月下旬募集開始予定

成果表彰型助成：12月中旬募集開始予定

(2) 研究・講演会

(3) 学会誌「龍谷大学経済学論集」発行

第60巻第1号

(4) 学生論集発行

① 応募資格：本学経済学部在学学生及び2019年度卒業生

② 内容：経済学などに関する論文、調査、研究ノート、書評など

（共同研究、ゼミ対抗討論会のまとめでも良い）

③ 締切（予定）：2020年12月9日（水）

④ 発行（予定）：2021年3月18日（木）【卒業式】

※指導教員の指導を受けた後に指導教員の推薦書を添付の上で提出

(5) その他

経済学会会長  
小瀬 一 殿

令和2年11月2日

経済学部ゼミナール連合会  
代表 植村 香南

## 令和2年度援助金のお願い

拝啓

晩秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

この度、令和2年度経済学部ゼミナール連合会運営のため、下記のとおり学会援助金をお願いしたく存じます。

経済学部ゼミナール連合会の発展と、円滑な運営のために助力のほどどうぞよろしくお願い致します。

敬具

## 記

### 令和2年度年間予算計画

収入の部		支出の部	
学部教育補助費	¥100,000	スポーツ大会費用	¥0
学会援助金	¥504,077	研究報告会賞品	¥270,000
校友会助成金	¥50,000	懇親会費用	¥0
親和会助成金	¥50,000	その他研究報告会関連	¥650,000
その他繰越金	¥235,923	ゼミ連運営費用	¥20,000
総計	¥940,000	総計	¥940,000

### 経済学部ゼミナール対抗研究報告会

優勝発表ゼミナールへの賞品	¥270,000	備考
		※1位: ¥50,000、2位: ¥30,000、3位: ¥10,000
オンライン対応費用	¥600,000	オンライン環境整備、機材等
運営費	¥50,000	その他運営費
計	¥920,000	

## 経済学部ゼミナール連合会運営費用

コピーカード 1000 ポイント相当	¥10,000
プリンターインク	¥10,000
文具（コピー用紙も含む）	¥0
清掃用具	¥0
処分費（ゼミ連教室内の破損備品）	¥0
計	¥20,000

経済学部ゼミナール連合会の今年度の活動を行うため、学会援助金として¥504,077 学部教育補助費として¥100,000 を助成いただきたく存じます。ご検討頂きますよう、どうぞ宜しくお願い致します。

以上

担当：経済学部ゼミナール連合会  
財務部門  
財務管理担当 浦島 愛  
佐々木千紘

## 6. 2020年度予算（案）について

〈一般会計〉

収入の部

2020/4/1～2021/3/31

(単位：円)

項目	内 訳	2020年度予算	2019年度決算	増減
新入生会員費		2,900,000	2,740,000	160,000
在学生会員費	1,743名	5,229,000	5,394,000	-165,000
教職員会員費	33名	167,000	167,000	0
賛助会員費		0	0	0
雑収入		0	0	0
定期預金取り崩し		0	0	0
定期預金利息 (普通預金分)		1,106	1,106	0
当年度収入額		8,297,106	8,302,106	-5,000
前年度繰越金		41,568,660	37,481,337	4,087,323
前期末前受金	2020年度会費	-2,900,000	-2,740,000	-160,000
前受金	2021年度入学者	3,000,000	2,900,000	100,000
計		49,965,766	45,943,443	4,022,323

## 項目説明

新入生会員費	2020年度入学生分
在学生会員費	2020年度入学を除く在学生
前受金	2021年度入学者分が2020年度末に入金されるため2020年度の収入
前期末前受金	2020年度入学生分が2019年度末に入金されるため2019年度の収入

〈特別会計（定期預金）〉	(単位：円)
前年度繰越金（定期預金期首残高）	19,407,680
定期預金利息収入	536
次年度繰越金（定期預金期末残高）	19,408,216

## 支出の部

(単位：円)

項 目		2020年度予算	2019年度決算	増 減
事業費	学 会 誌 発 行 費			
	印 刷 費	2,000,000	539,726	1,460,274
	原 稿 料	800,000	312,500	487,500
	査 読 料	200,000	40,000	160,000
	原 稿 編 纂 料	30,000	23,000	7,000
	発 送 費	100,000	90,890	9,110
	学 会 活 動 費			
	講 演 費	300,000	134,566	165,434
	学 生 論 集 費	1,500,000	725,400	774,600
	教育・研究センター活動費			
	運 営 費	100,000	0	100,000
教 材 作 成 費	500,000	0	500,000	
	計	5,530,000	1,866,082	3,663,918
研究活動費	学 生 研 究 活 動 助 成 費	3,200,000	1,947,703	1,252,297
	そ の 他 (懸賞論文)	0	0	0
	学 生 活 動 費	500,000	0	500,000
	計	3,700,000	1,947,703	1,752,297
事務費	消 耗 費	50,000	998	49,002
	通 信 費	70,000	0	70,000
	雑 費	400,000	0	400,000
	会 議 費	60,000	0	60,000
	計	580,000	998	579,002
予 備 費	4,000,000	560,000	3,440,000	
当 年 度 支 出 額	13,810,000	4,374,783	9,435,217	
特別会計(定期預金)へ繰入	0	0	0	
次年度繰越金(普通預金残高)	36,155,766	41,568,660	-5,412,894	
合 計	49,965,766	45,943,443	4,022,323	

**7. 2020年度役員（案）について**

会 長	小 瀬 一
副 会 長	庶務委員が兼務
庶務委員	若 山 琢 磨
会計委員	李 態 妍
会計監査委員	細 田 信 輔
編集委員	加 藤 秀 弥（委員長）
	佐々木 淳
	金 子 裕一郎
	木 下 信
	小 峯 敦
	谷 直 樹
	松 島 泰 勝
	上 山 美 香

**8. その他**

- (1) 龍谷大学経済学部への教育事業に対する支援について
- (2) 「『新型コロナウイルス対応 学生支援募金』へのご支援のお願い」について

執筆者紹介 (掲載順)

孫	玲	玲	本	学	經	濟	学	研	究
于	麗	麗	科	博	士	後	学	課	程
内	田	拓	本	学	經	濟	期	研	究
岩	本	航	科	博	士	後	学	課	程
神	谷	祐	本	学	經	濟	期	研	究
			本	学	經	濟	学	修	了
			本	学	經	濟	部	卒	業
			本	学	經	濟	准	教	授

経済学論集 第60巻 第1・2号

2021年1月25日 印刷

〔非売品〕

2021年1月31日 発行

発行所 龍谷大学経済学会  
代表者 小瀬 一  
京都市伏見区深草塚本町67

印刷所 協和印刷株式会社  
京都市右京区西院清水町13



# RYUKOKU JOURNAL OF ECONOMIC STUDIES

Vol 60 No. 1 · 2 January 2021

## CONTENTS

### Articles

Human Capital Formation, Economic Growth and Income Distribution :  
Effects of Labor Income Taxes and Consumption Taxes..... Ling Ling SUN

Spatial Dependence in the Adoption  
of Green Control Techniques on Family Farms :  
Evidence from 400 Family Farms in Shandong Province ..... Li Li YU

Impact of Internet-based Agricultural Technology Extension on the Adoption  
of Green Control Techniques by Family Farms :  
Evidence from 400 Family Farms in Shandong Province ..... Li Li YU

Current Situation and Issues of Primary Education in Lao PDR :  
Results from District-level Panel Data Analysis ..... Takumi UCHIDA  
Kodai IWAMOTO  
Yusuke KAMIYA

